



9月24日から9月30日は、 『結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間』です

結核とは

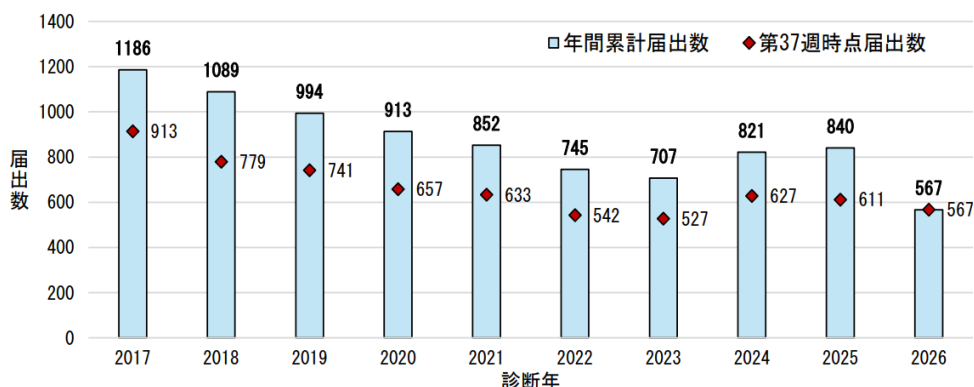
今でも国内において、毎年1,400人以上が命を落としている感染症です。新登録結核患者は、高齢者に多く、全国ではおよそ6割が60歳以上となっています。また、若年の外国生まれの患者の割合が増加しており、20代の新登録結核患者の9割を占めています。2週間以上咳や痰、微熱や体のだるさが続く場合は、重症化と感染拡大の防止のために、早めに医療機関を受診しましょう



呼吸器感染症とは

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症などがあります。今年は既にインフルエンザが流行入りしました。感染防止のため、マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的な感染対策を行いましょう

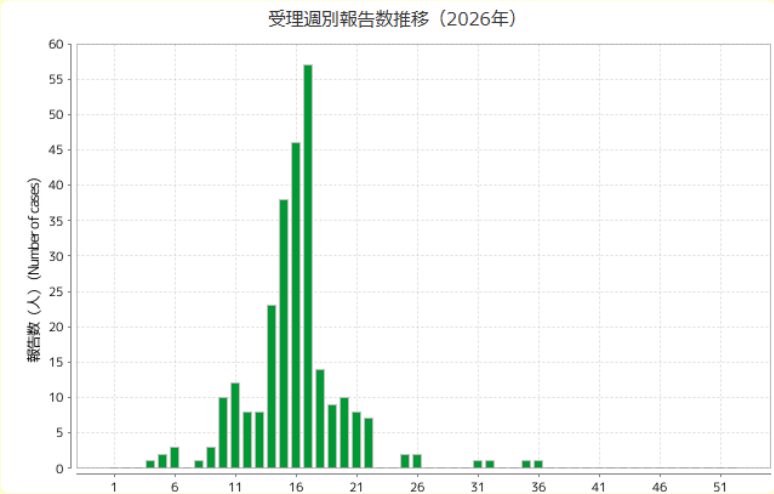
図：2017年から2026年までの千葉県内結核届出数（2026年第37週時点）



- 結核は結核菌による感染症で、咳・痰・発熱・呼吸困難など風邪に似た症状を示す一方、腎臓・リンパ節・骨・脳など全身に及ぶことがあり、特に小児は症状が目立ちにくく重症化しやすいのが特徴です
- 治療は一定期間の多剤内服が基本で、潜在性結核感染も所定期間の服薬で発病予防が可能です。自己判断での服薬中断は薬剤耐性化と治療失敗を招くため注意が必要です

9 月に入り、東京都で麻しん患者が相次いで発生しています

麻しん報告数の推移（東京都）



【引用・参考】 東京都感染症情報センター

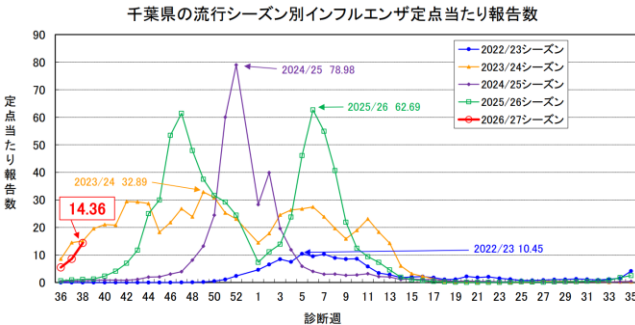
9月9日
10代 男性
予防接種歴：2回
海外渡航：無
発症日：8/23

9月17日
30代 男性
予防接種歴：不明
海外渡航：無
発症日：9/3

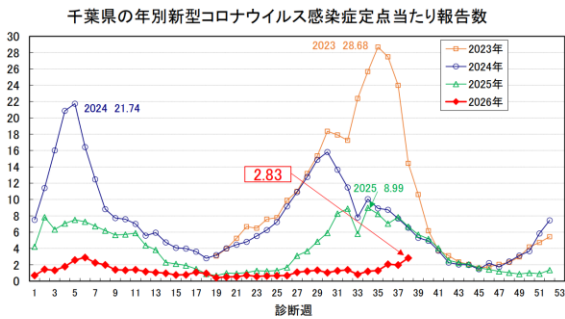
【引用・参考】 東京都 報道発表 9月

インフルエンザ&新型コロナウイルス感染症発生状況

第38週の千葉県内インフルエンザ発生状況



第38週の千葉県内新型コロナウイルス感染症発生状況



【引用・参考】 千葉県感染症情報センター

野田保健所管内 感染症発生状況

全数把握疾患			結核			
3類	4類	5類	活動性肺結核		活動性肺外結核	潜在性結核
0	2	0	喀痰塗抹(+)	喀痰塗抹(-)		
レジオネラ症 2 件			0	0	0	0

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2026年 第38週

定点当たり報告数＝報告数／定点医療機関数

- 野田保健所管内では、県内上位の定点把握対象の五類感染症はありませんでした

【引用・参考】 千葉県感染症情報センター

各種申請はコチラから



新規登録申請



登録内容変更申請



登録削除申請



バックナンバー



千葉県 野田保健所
Noda public health center
〒278-0006
千葉県野田市柳沢24
TEL：04-7124-8155

野田保健所管内の感染症発生動向

Infectious disease outbreak trends in the Noda Public Health Center area

グラフの見方

● 管内 ▲ 県全体 - - 解除基準値 — 警報基準値

1

疾患により警報基準値は異なります。グラフの横軸は、「週数」を表します。また、縦軸は「定点あたり報告数（患者数）」を表します

2

「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します

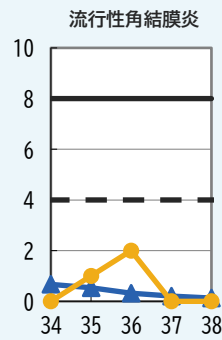
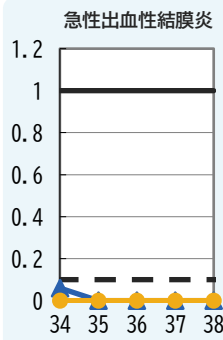
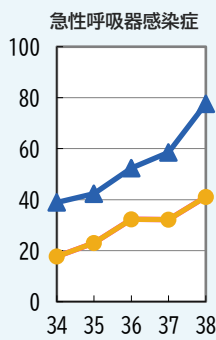
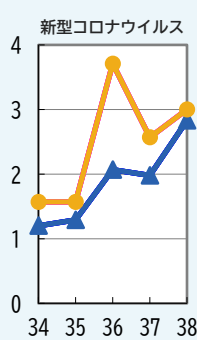
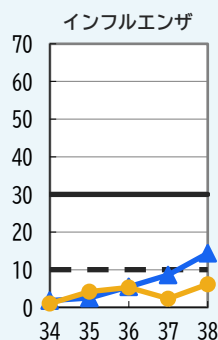
3

この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます。「定点あたり報告数」が警報基準値を超えるようであれば、当該感染症が非常に流行していることを表します

※ マイコプラズマ肺炎は基幹定点医療機関のみ報告（野田保健所管内に基幹定点はありません）
 ※ RSウイルス感染症・マイコプラズマ肺炎・新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません
 ※ 令和7年4月7日より定点報告疾患に「急性呼吸器感染症」が追加されました

急性呼吸器感染症

眼 科



小 児 科

